

(別紙3)

事業所名 グループホーム錦

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	6	定期的な身体拘束廃止委員会の開催や身体拘束廃止の研修を行っているが、更なる職員の質の向上が必要。	職員一人ひとりが身体拘束廃止についての知識を増やし、身体拘束をしない介護の方法を身につける。	・職員のケアに対するミーティング ・身体拘束をしない介護について職員が現在どこまで理解しているか確認する。 ・身体拘束廃止についての研修会を開催する。 12ヶ月
2	10	家族との意見交換は管理者中心となっている為、不在時等を想定したときに不安がある。	職員全体が家族と意見交換できるような体制を整える。	・問題点についてミーティング ・職員がグループホームについて知識を深める。 ・家族と積極的にコミュニケーションをとり、信頼関係を築く。 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月